経皮的冠動脈形成術におけるバーチャルリアリティーを用いたガイディングカテーテルシミュレーションに関する研究

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】
本研究の目的は、経皮的冠動脈形成術を行う際に用いられるガイディング カテーテルの形状の選択を術前のシミュレーションで検討しておくことが 有用であるかどうかを明らかにすることです。

【対象】
対象は 2022 年 3 月から 2023 年 12 月までに当院において心臓 CT を実施した患者さんのうち、経皮的冠動脈血行再建が臨床的に必要と判断され、除外基準に該当しない患者さんを対象とします。
[除外基準]
1) 20 歳未満
2) 妊娠または授乳をしている
3) 診断用カテーテルの治療対象血管への冠動脈エンゲージが困難であった患者さん
4) 実際の PCI 施行時に治療対象血管の冠動脈ガイディングカテーテルエンゲージ不可であった患者さん
5) 慢性閉塞性病変が治療対象
6) 急性冠症候群
7) 経カテーテル的大動脈弁置換術後
8) その他、研究責任者、研究分担者が不適切と判断した患者さん

【情報の利用目的及び利用方法】
経皮的冠動脈形成術を行う際に用いられるガイディング カテーテルの形状の選択を術前のシミュレーションで検討しておくことが 有用であるかどうかを明らかにすることを目的とし、電子カルテから情報を収集し、利用させていただきます。

【調査項目】
年齢、性別、かかっている病気、治療内容、診察情報（身長、体重、血圧）、血液検査、生

理検査（心電図)、画像検査（ 心臓 CT ・超音波検査・血管造影検査)、治療後の経過

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】
2022 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日

【利用する者の範囲】
関西労災病院　循環器内科　石原隆行、真野敏昭

【試料・情報の管理について責任を有する者】
関西労災病院　循環器内科　石原隆行

【研究期間】
実施許可日から 2023 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究代表者】
樋上　裕起
大津赤十字病院　循環器内科

【研究事務局】
樋上　裕起
大津赤十字病院　循環器内科
TEL： 077-522-4131

【当院の研究責任者】
石原　隆行
関西労災病院　循環器内科
〒660-8511　兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69
TEL: 06-6416-1221（代表）
FAX: 06-6419-1870（代表）